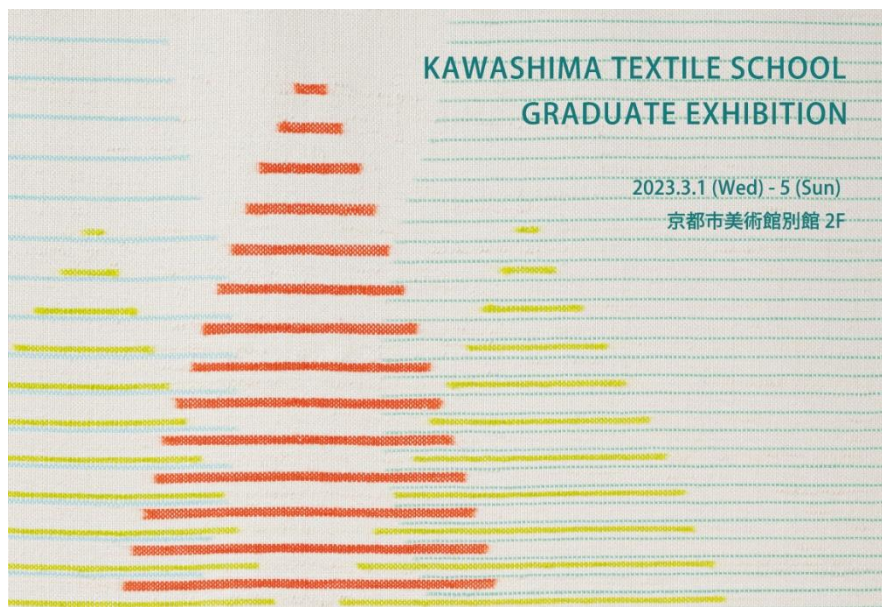


1年間の学びの成果を披露

川島テキスタイルスクール修了展

会場：京都市美術館別館 2階

会期：2023年3月1日（水）～5日（日）



染織の学校 川島テキスタイルスクール（京都市左京区）は、1年間の成果を披露する「川島テキスタイルスクール修了展」を開催します。

川島テキスタイルスクールは、株式会社川島織物セルコン（本社：京都市左京区 社長：木村弘一）の子会社が運営する、手織りを主体に本格的な染織が学べる学校です。織りの初心者から知識を深めたい経験者まで、様々な学生が在籍し制作に励んでいます。

修了展では、グループで制作した綴織のタペストリーをはじめ、個人で制作した作品も展示します。今年の特徴は、例年にも増して素材・技法・作品の種類などの表現の幅が広く、表現と技術の両面で楽しむことです。

この一年、学生たちは「本当に大切にしたいもの」を自身に問いながら、多様な素材に触れ、織物を学びました。その成果を、素材や技法、学びから得たインスピレーションで自由に表現しています。

また、これまで学んだ技術を自分の作品に合う形に落とし込むため様々な表現や技術に挑戦し、多彩な作品を数多く生み出しました。想いの詰まった、創作意欲あふれる作品の数々をぜひご覧ください。

川島テキスタイルスクール修了展

会期：2023年3月1日（水）～5日（日）

会場：京都市美術館別館 2階

（京都市左京区岡崎最勝寺町 13）

開館時間：10：00～17：00

入館料：無料

展示作品：タペストリーやラグ、ブランケット、ストール、ファッションテキスタイル、緋の着物、綴れ帯、名古屋帯、インテリアファブリック など約 50 点

※ [川島テキスタイルスクール HP](#) 掲載の新型コロナウイルス感染拡大防止対策をご確認の上、ご来場ください。また、今後の状況により、予定を変更する場合があります。

■川島テキスタイルスクール (<http://www.kawashima-textile-school.jp/>)

株式会社川島織物（現・川島織物セルコン）が創業130周年の記念事業で設立・開校した学校です。京都で手織りを主体に染織を教えており、基礎から専門技術まで幅広く学べるコースを用意。特徴は少人数制で、実習を中心とした密度の高い授業であること。確かな技術と表現力を基盤に、一人ひとりが持っているセンスを生かして創造性を高め、美しい織物を作ることを大切にしています。開校当初から国際的に門戸を開き、国内外から様々な世代の、織物を学びたい意欲のある人たちが集います。京都駅から公共交通機関で1時間程度の距離にありながら、山あいの自然豊かな環境で、創造的なものづくりに集中することができます。

所在地：〒601-1123 京都市左京区静市市原町418

連絡先：TEL 075-741-3151 FAX 075-741-2107 MAIL ksc@kawashima-textile-school.jp

設立：1973年（昭和48年）

運営：株式会社川島文化事業団（株式会社川島織物セルコン 100%出資子会社）

主な設備：織機（約100台）、染色室、図書室、寮・食堂完備

ご参考：Facebook <https://www.facebook.com/KawashimaTextileSchool>

Instagram <https://www.instagram.com/kawashimatextileschool/>

